



社会福祉法人

熊本いのちの電話

KUMAMOTO INOCHINODENWA

通信 59号 平成30年新年号



## ネット社会:新たな時代に 改な相談活動を思索する

社会福祉法人 熊本いのちの電話

理事・研修委員長 後藤 秀昭

新年、明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

熊本地震から3年目となりますが、被災された方々の暮らしを思いますと、新年がめでたいとは言えない方々が未だ多いのではないかと思います。今年こそは、こころあたたかい年となりますよう祈念致します。

さて、昨年10月下旬、神奈川県座間市で9人の殺害事件が報じられました。被害者は15～26歳の男女9名。10代が4人、うち3人は女子高校生でした。女性たちは周囲に自殺をほのめかしたり、自殺関連サイトに投稿した形跡があったそうです。

容疑者は彼女らの悩みにつけ込み、SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)を利用し、「一緒に死にますか?」と言葉巧みにアパートに誘い込み、出会ったその日に殺めるという悪業を繰り返していました。

「女性たちは『寂しかった』とか『話を聞いて欲しかった』と言っていた。会ってみたら『死にたい』と言う人なんていなかった」と容疑者が供述している通り、彼女たちは日々の生活の中の生きづらさから、むしろ生き延びるために藁にもすがる思いで容疑者に会いに行ったのではないのでしょうか。

推測の域を超えませんが、彼女らは年齢的に自己同一性の確立の課題が背景にあったことが考えられます。自己同一性とは自分らしさや自己肯定の感覚ですが、その感覚を育むためには信頼できる友人や仲間との親密な関係が重要とされています。生きることの意味の不確かさから「死にたい」と表現する年代でもあります。加えて、いじめや虐待、貧困等の現実的な問題も複合的に絡んでいたのかもしれない。

2017年の自殺対策白書によれば、10代後半から30代の死因のトップは自殺が占めています。昨年7月に策定された新自殺総合対策大綱に、ネットを利用した若者の支援の強化が挙げられたばかりでした。

高校生のスマートフォンの所有率は93%、利用目的は電子メールの送受信が最も多く、20～29歳のSNSの利用が76.6%との調査結果があります。また、悩みの相談先は家族に次いでネットが多く、これは友達より上位との調査結果もあります。

ネットは便利な一方、得体の知れない情報や人と接してしまう危険もあり、諸刃の剣です。今後、ネット環境は益々発展するでしょう。利用を制限するのは現実的ではありません。今以上にネット利用の利点と危険性について家庭や学校で教える必要があります。

自殺予防のネット相談は、日本いのちの電話連盟や他の民間団体も着手していますが、十分とはいえません。ネット事業者と連携して自死をほのめかす投稿をキャッチし、相談機関を紹介する仕組みを設けること。相談機関はネットを通して十分な接触を図り、最終的には対面的・現実的なつながりを持って支援すること。このような仕組みには人的・経済的な公的支援が必要です。いのちの電話も、時代の趨勢とともに新たな相談手段を模索しなければならない時期かもしれません。

最後になりましたが、被害者の方々のご冥福をお祈りしますと共に、かけがえのない人を亡くされたご家族や友人の方々への十分なケアが行われることを切望します。

### 通信59号 目次

巻頭言 .....	P1	「熊本地震いのちの電話」を実施して .....	P4	お知らせ .....	P8
平成28年の熊本県における自殺に関わる状況 .....	P2	感謝報告 .....	P6		

相談電話 096・353・4343

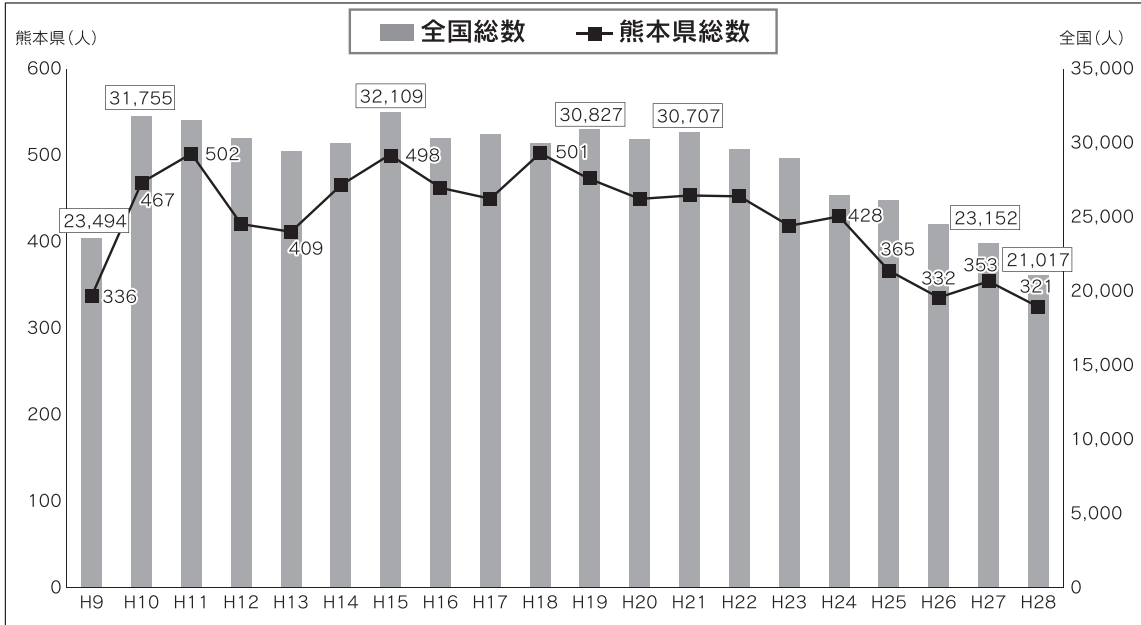
# 平成28年の熊本県における自殺に関わる状況

熊本県健康福祉部 子ども・障がい福祉局 障がい者支援課 精神保健福祉班 監修

## 1 自殺者数の推移

熊本県内では、平成10年に自殺者が急増し、その後、平成11年の502人を最高に毎年400人超で推移していましたが、平成23年から減少に転じ、平成25年には、平成9年以来、16年ぶりに400人を下回り、平成28年は321人となっています。

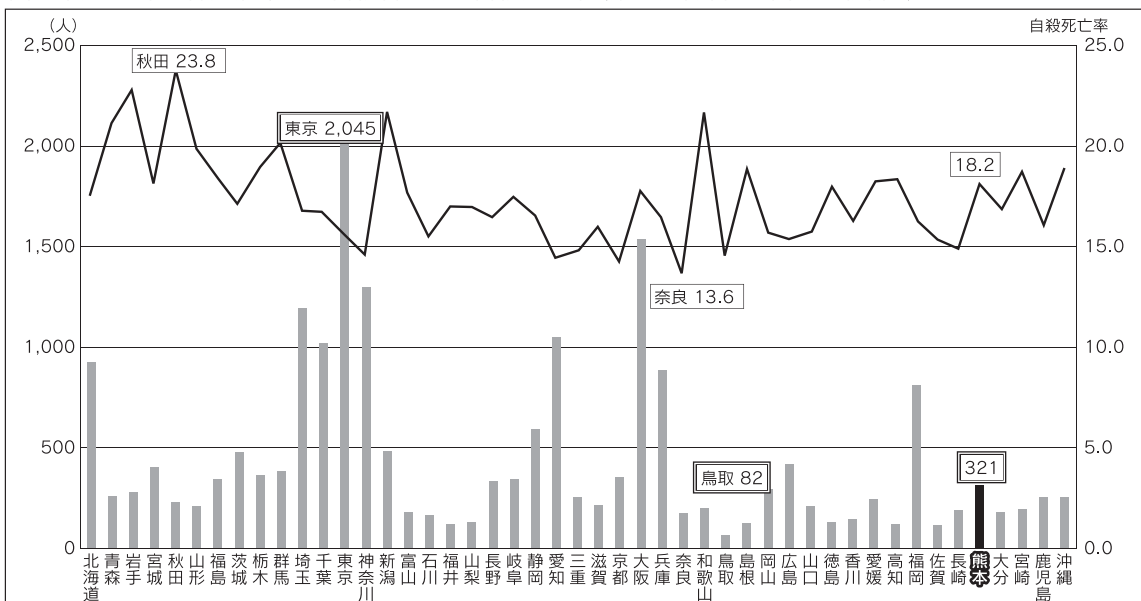
図 熊本県の自殺者数の推移（厚生労働省「人口動態統計」）



## 2 全国との比較

平成28年の都道府県別の自殺者数は、熊本県は21番目に多くっており、また、自殺死亡率は、15番目に高くなっています。（自殺死亡率 人口10万人あたりの自殺者数）

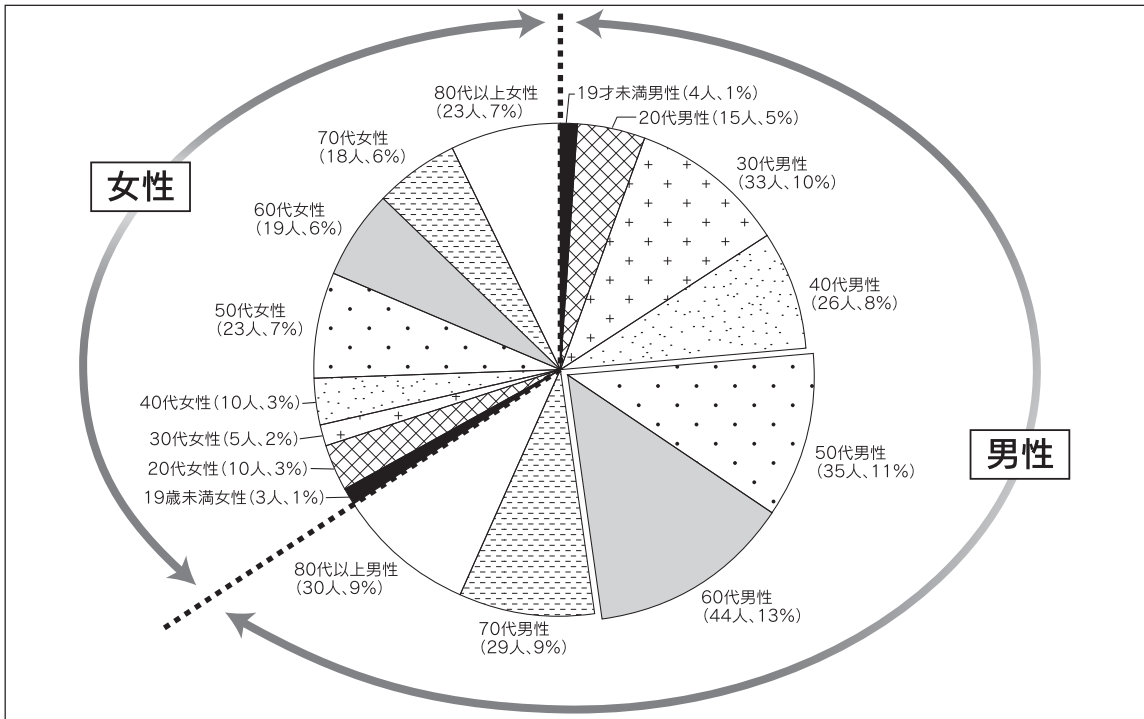
図 平成28年の都道府県別の自殺者数及び自殺死亡率（厚生労働省「人口動態統計」）



### 3 性別・年齢別の状況

平成28年熊本県内の自殺者数の男女比は、概ね7対3であり、特に男性の50代、60代の自殺者数が全体の約4分の1を占めています。

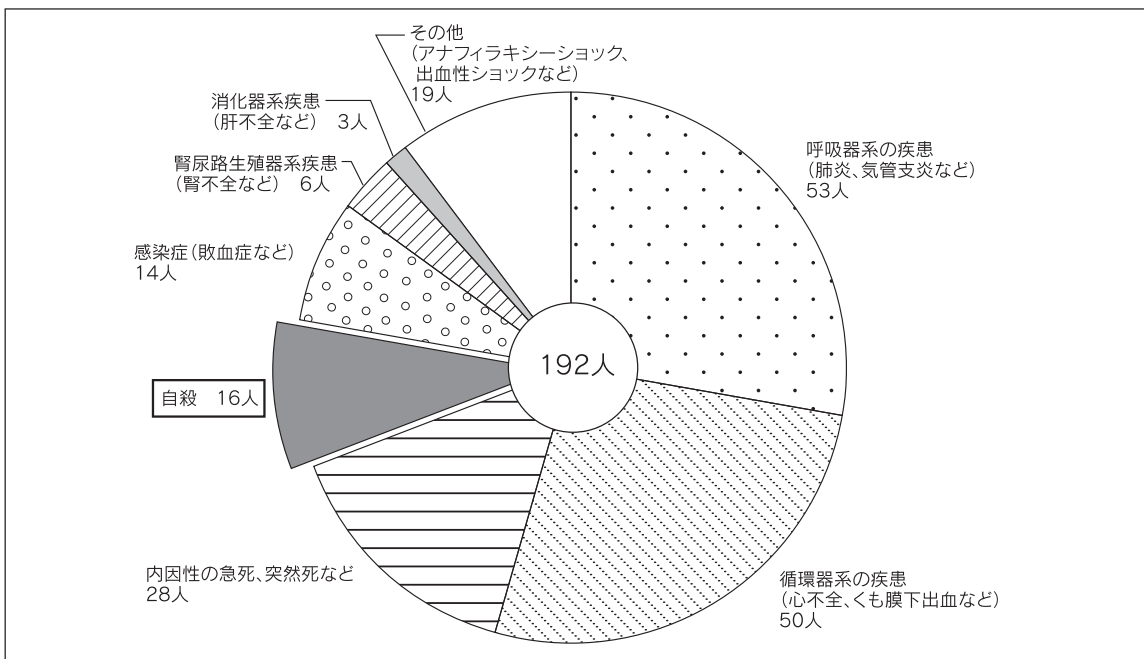
図 平成28年の県の男女年齢別（厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」）



### 4 災害関連死の概要

熊本地震の災害関連死のうち16人が自殺となっています。

図 災害関連死の概要（平成29年8月末現在 県健康福祉部調べ）



県では、平成28年度で終了した前計画に引き続き、自殺対策を計画的かつ効果的に推進するため、「第2期熊本県自殺対策推進計画」の策定に向け検討を進めています。

計画策定後は、定期的に計画の進捗状況や取り組みの効果を検証しながら自殺対策を推進して参ります。

# 「熊本地震いのちの電話」 を実施して

熊本いのちの電話  
広報委員長 榎 政彦



昨年4月に熊本地震が発生し、熊本いのちの電話も、そして相談員も被災し、電話相談を受け付ける態勢が厳しい状況におかれていました。被災された方々からの相談電話が増加することが予想される中、熊本いのちの電話は被災された方々のため、フリーダイヤル「熊本地震いのちの電話」事業を行いました。この電話相談事業は、熊本いのちの電話と特定非営利活動法人チャイルド・ファンド・ジャパン様と協定を結び、昨年7月1日から両者による協働事業として活動を開始し、今年7月末日までの13ヶ月間、多くの方々のご支援とご協力のもと、被災された方々からのたくさんの電話相談を受けることができました(右のページの図1~6は、その相談内容について分析したものです)。また、今年8月1日からは、同事業を日本いのちの電話連盟に移管し、継続することになり、熊本の被災された方々と熊本いのちの電話にとってたいへんありがたいことでした。

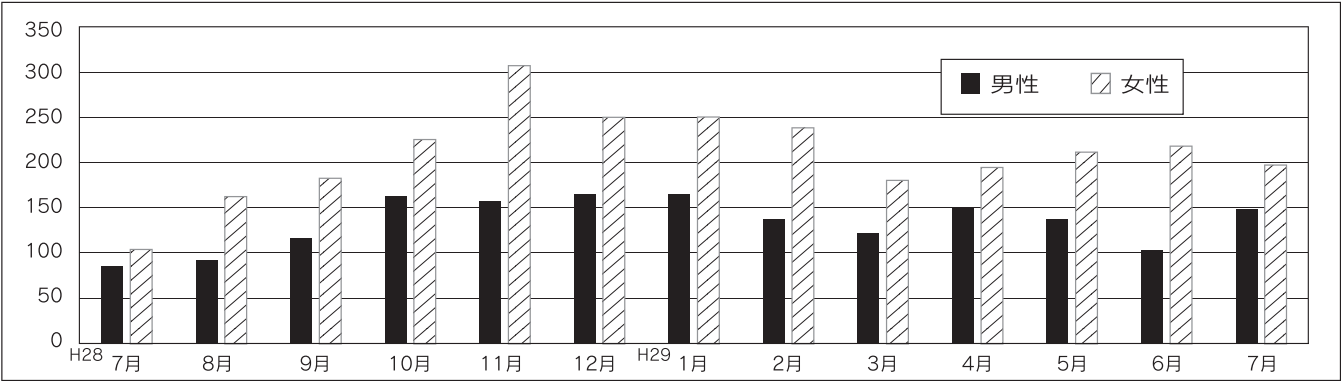
みなさまからの温かい寄り添う気持ちが結実した成果として、協働事業の13ヶ月間(昨年7月1日から今年7月まで)に電話相談件数は延べ4,438件、相談時間は延べ2,305時間となり、熊本地震の多くの被災された方々にとって心強い電話相談の窓口となったことと思います。

そして、熊本地震いのちの電話を通し、私たちいのちの電話に携わる者にとっても有意義な活動となりました。相談電話を受信いただいた各いのちの電話の事務局、相談員のみなさんからの声から、「いつどこで災害が起きても不思議ではない状況の中、お互い様の考えのもと、いのちの電話の仲間として同じ「いのちの電話相談員」という繋がりや仲間意識を共有できた」、「九州地区センターの連帯感が強まった」、「現地に駆けつけることはできないが、何らかの支援活動がしたいとの相談員の思いが、このフリーダイヤルという形となり具現化された」、「自然災害などが発生したとき、大きな力になれると思った」、「災害に被災された方の切実な話を聴けたことで、相談活動の意義や電話相談の必要性を再確認できた」などをいただきました。以上、今回事業に参加いただいた方々の声の一部を抜粋してご紹介しました。他にもたくさんの声をいただき、有意義な活動として共有できたと思います。熊本県内での被災地では、壊れた建造物の撤去、再構築、インフラの再生、道路の整備などが各所で進んでいます。しかし、人の心は被災したときのこと、今、目の前のこと、これからのこと・・・まだまだ立ち直るには、まだ困難さの真中におられるのも現実としてあります。これからもいのちの電話の電話相談活動を通し、そのような方々のお声を聴き、寄り添う活動をしてまいります。

最後に、この紙面を借り改めまして、協働事業としてご支援いただいたチャイルド・ファンド・ジャパン様、相談電話を受信いただいた福岡、北九州、佐賀、長崎、大分、鹿児島、沖縄、愛知、岐阜、三重、島根の各いのちの電話のみなさま、また貴重なご指導をいただいた日本いのちの電話連盟のみなさま、技術・運用面でご協力いただいたNTTコミュニケーションズ様、NTT熊本支店様のみなさまに心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

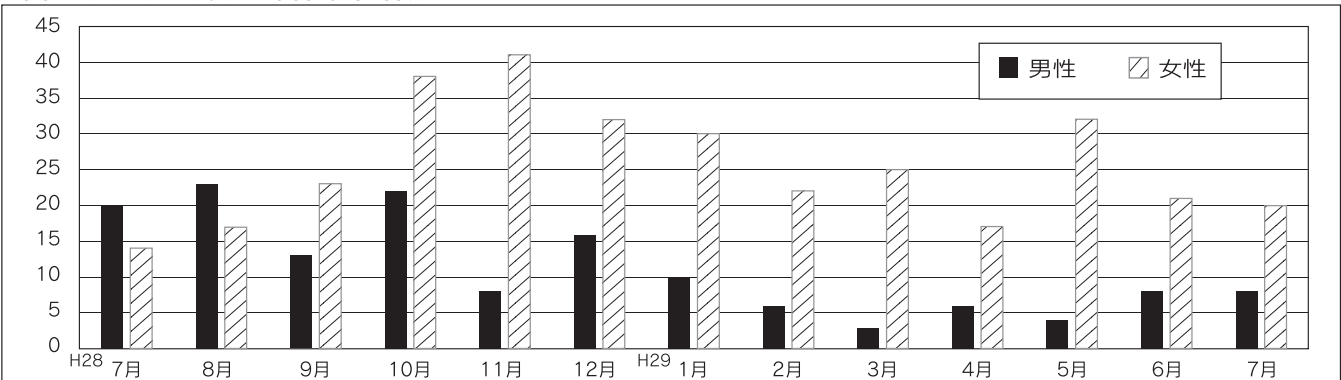
## 「熊本地震いのちの電話」への相談内容について

図1 男女別・月別・受信状況



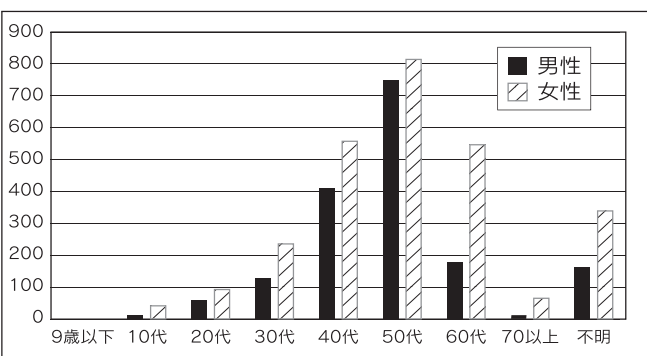
通話件数は、月平均341件で、13ヶ月では合計4,438件でした。うち男性からは計1,732件、同様に女性からは計2,708件でした。全体的にも月毎でも受信数は男性<女性となっています。また、7月の受信開始から受信件数は漸増し、11月でピークとなって、以降計450件程度で件数は安定しています。ただ、漸減傾向がないことは、それだけ抱えておられる（一言では表すのは不可能ですが）こころの苦しみが減っていきにくいことを表しているように思えます。

図2 男女別・月別・自殺傾向件数



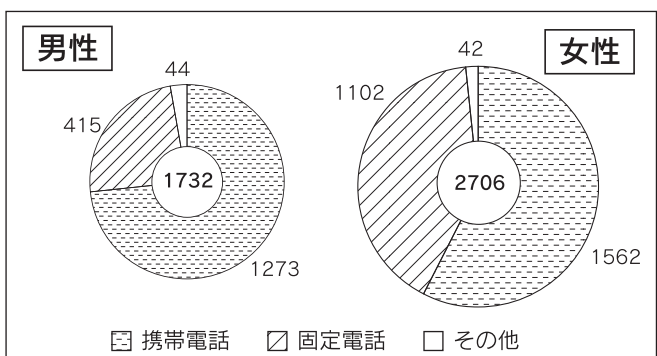
受信した相談内容から自殺傾向があるものに焦点を当てると、全体件数での傾向と同様に男性<女性ですが、男性は月が進むと漸減傾向にありました。反対に女性は男性よりかなり多数を示し、大きな差異が見られます。

図3 男女別・年代別・受信件数



全体の受信件数で男性<女性という関係は、年代別でも同様でした。ただ、60代以降ではその傾向が顕著です。家族のこと、自分の仕事のことをはじめ、生活復興などのことなど考えざるを得ない複合的な事柄が多い40代、50代の相談件数が多いようです。

図4 男女別・利用端末



利用端末の状況を男女別に13ヶ月の受信件数の全体の割合で示します。利用端末は、総じて男女ともに携帯電話の利用が多いことが窺えます。

図5 男女別・年代別・自殺傾向件数

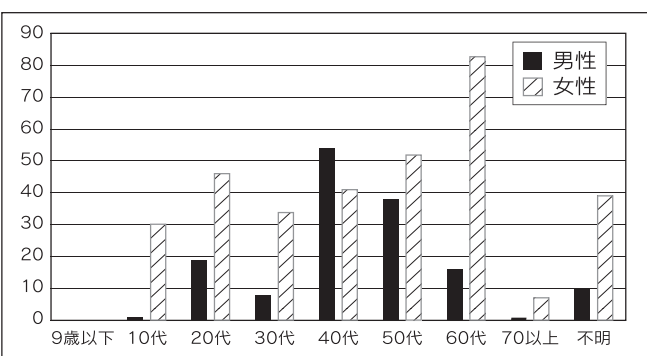
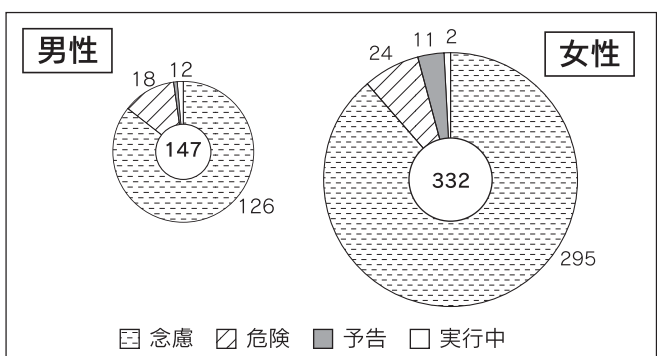


図6 男女別・自殺傾向



# 熊本いのちの電話・チャリティ公演

～輝け！よかもん大集合～

2017・8・13(日) 熊本市国際交流会館

昨年は震災の為に開催できず2年振りとなったチャリティ公演。今回は会場も市民会館が改修工事の為に使用できず国際交流会館での開催。

(昼、夜の2回公演) 昼の部は立ち見が出たほどの盛況ぶり。このホールでのステージと客席との距離がなんともいえず親近感が沸く。

今回は突然にプログラムの順番を変更。まず、和太鼓チームのエネルギッシュな音で開幕。体の隅々まで響き渡る音は景気づけにぴったり。

その後、理事長挨拶。今回も子供達の熱演に大きな拍手が送られた。

吟剣詩舞道のりりしい子供達。4歳二人のちびっ子ちゃんのなんと可愛らしかったことでしょう。お琴教室の子供達は和楽器の雅な世界を届



けてくれた。めだけ小の子供達。澄み切ったのびやかな歌声を聞かせてくれた。華やかで優美な花童・はつ喜の舞姿。そして初出演のオレンジ。今回はチェロ奏者を加えてトリオでの演奏。自作曲から情熱大陸まで、まさに情熱いっぱい演奏で楽しませてくれた。出演者は大半が子供達。控室近辺は大変な賑やかさ。しかし、一旦ステージへ上がり演奏、演舞するときはキリッとした姿勢となり、それは見事な様だった。子供達の能力はすごい！まだまだ磨かれていくだろう子供達のこれからの成長に大きな期待と喜びを感じた。会場に足をお運び頂きました皆さま、そしてプログラムに広告の提供をいただきました皆さまに心より感謝申し上げます。

## 感謝報告

## ご支援ありがとうございました。

熊本いのちの電話は多くの皆様に支えられています。  
感謝をもってご報告させていただきます。

## 寄付感謝報告

(平成29年6月16日～12月8日)

### 法人・団体の部

(敬称略・順不同)

MDRTソニー会	(社福)熊本県共同募金会	荒木 泰臣	(株)鶴屋百貨店	久我 彰登
N T T西日本 熊本支店	熊本市内連合婦人会	豊住 賢一	東京エレクトロン九州(株)及び従業員一同	遠山 啓介
(株)SYSKEN	熊本第一信用金庫	齋藤 隆士	遠山歯科医院	西田 啓至
(株)朝倉製作所	熊本中央ライオンズクラブ	齊藤 真	西田総合保険(有)	亀澤 知昭
(株)あつまるホールディングス	熊本ホテルキャッスル	吉本 寛治	西日本電材(株)	(医)野尻会 熊本泌尿器科病院
出田法律事務所	光尊寺	黒澤慎太郎	(株)肥後銀行	野尻 明弘
インマヌエル熊本キリスト教会	(有)コームヨシモト	門岡 慎治	不二高圧コンクリート(株)	甲斐 隆博
(名)大橋時計店	(有)沢産業	添島 義樹	(有)フットフィール	岸川健太郎
(財)化学及血清療法研究所	(株)システムニシツウ	熊本 敏彦	まつばせレディースクリニック	村本 順一
(株)菊池グランドホテル	(医)至福会 添島歯科医院	田中 俊夫	美里縫製(株)	東 静一
九州通信産業(株)	誠光寺	竹内 義雄	(株)みどりや	宮川 輝之
九州電機工業(株)	西部電気工業(株)	田代 貴久	宮川輝之法律事務所	森山 義文
銀杏学園	(弁)大知 田中法律事務所		森山義文法律事務所	井上 陽介
熊本県吟剣詩舞道総連盟	ダイニング和YA		有斐総合法律事務所	匿名3件
熊本YMCA	(株)竹内工務店			
熊本学園大学	(株)たしろ住設			

### 個人の部

(敬称略・順不同)

青木 孝子	上村 みどり	久保 理 莖	田中 信 廣	開 由美子	宮本 進 夫
赤星 敦	江崎 啓子	桑原 浩 行	田上 文 蔵	廣 石 妙子	元田 克 秋子
荒木 孝憲	江崎 弘子	鴻江 友紀子	中野 慎一郎	廣 瀬 美貴子	森村 陽 子
有池 吉利幸	及川 和 陽	郡山 和 秀	中村 静 代	藤 井 輝 彰	山内 武 了
池田 幸藏	大井 美 美	後藤 藤 純 孝	中村 富貴子	古 荘 信 次	山本 秀 樹
池田 苜子	小笠原 嘉 祐	島村 純 孝	西井 くに子	堀 浩 善	吉田 秀 圭
石川 エミ子	岡田 洋 一	高木 容 子	羽江 忠 彦	前 田 充 彦	吉永 圭 和
稲尾 貞 臣	小嶺 正 己	高橋 英 史	濱 田 宏 子	松 山 喬 光	渡 辺 和 文
井上 新 司	加塩 弘 志	武田 哲 夫	林 實 信	水 谷 幸 子	匿名23件
岩 浅 真	片 桐 清 志	田 中 一 美	葉 山 武 志	光 永 尚 生	

\*切手、お茶、コーヒー等もありがとうございました。感謝をもって、ご報告させていただきます。

肥後銀行、熊本銀行、熊本第一信用金庫のご厚意で、寄附金お振込みの際の振込手数料を免除いただいております。

これにより、ご寄付の全額が熊本いのちの電話の活動を支える資金となります。

(専用の振込用紙をご利用いただくと、この免除の対象となります。)

各金融機関のご厚意に対しあらためて感謝申し上げます。

# 募

# 金式自販機寄付

(平成29年11月30日現在)

募金式自動販売機設置にご協力いただいている方々 (敬称略・順不同)

(医)愛育会 福田病院 APパーク桜町 菊陽レディースクリニック 北熊本乗馬クラブ (株)九電工 九州電機工業(株) 九州ルーテル学院大学 (医)寿量会 熊本機能病院 熊本県医師会館 熊本市水の科学館	(医)孔子会 孔子の里 金剛(株) (株)SYSKEN (株)建吉組 (株)建吉組 廣徳寺現場 (株)建吉組 三井ハイテック現場 (株)建吉組 白鷺電気工業現場 (株)建吉組 松橋町竹崎 (株)建吉組 自動車会館現場 (株)建吉組 合志警察署現場	(医)寺尾会 寺尾病院 (医)聖孝会 中村整形外科 西日本電材(株) 松尾建設(株) 松尾建設(株) 金剛現場 松尾建設(株) アイディエス現場 松尾建設(株) 福田病院現場 松尾建設(株) 北熊本インター現場 ルーテル学院高等学校 和みほいくえん
---	--	---

サントリービバレッジサービス(株)、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)の2社のご協力を頂き、自販機によるご寄付の仕組みを準備しております。

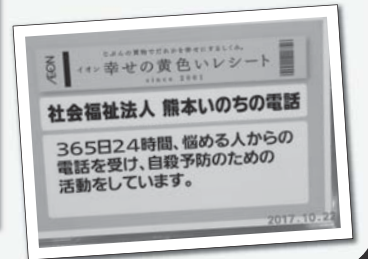
2社のご協力と、各自販機設置者様のご支援に対し感謝申し上げます。

## イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン

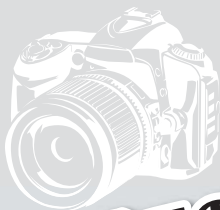
2017年上期 贈呈式に出席

2017年10月22日、イオン熊本中央店で行われた贈呈式で、2017年上期(2017年4月~8月)に熊本いのちの電話に寄せられた「黄色いレシート」総額880,000円の1%に相当するイオンギフトカードの贈呈を受けました。

イオン熊本中央店、そして「熊本いのちの電話」のボックスにレシートをご投函くださった皆様に深く感謝申し上げます。(引き続き、イオン熊本中央店とマックスバリュ田崎店でのキャンペーンに参加しております。)



### 贈呈式での シャッターチャンス



(株)SYSKEN 様 (右)



MDRTソニー会 様



熊本県吟剣詩舞道総連盟 様



東京エレクトロン九州(株) 様 (左)

### Facebook でも ご支援のお願いをしています

熊本いのちの電話への「一口募金」をお願いしています。また、私どものHPをご案内して活動についての情報発信をしています。

### ご寄付に対する 税制上の優遇措置について

社会福祉法人熊本いのちの電話へのご寄付は、税務申告の際の税額控除対象として認定されています。詳しくは事務局にお問い合わせください。

補助金・助成金をいただきました  
「サービス等生産性向上IT導入支援事業費補助金」  
「公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団施設整備等助成金」  
心より感謝申し上げます。

# 悲しみに寄り添い 支え合うということ

**入場料無料**

公開講演会のお知らせ

講師：宮崎睦美氏（一般社団法人 <sup>つなぐ</sup> 繫 代表理事）

☆これまでに1000人以上の患者さんの看取りを行い、ご家族の心のケアを行った経験がある。現在は独立し、一般社団法人繫の代表理事として訪問グリーフケアを行っている。

日時：2018年2月18日(日) 13:30会場／14:00開演

場所：熊本県医師会館（市役所電停前）

申し込み：熊本のいのちの電話事務局 096-354-4343



## 電話相談員説明会のご案内

\*日時：2018年3月30日(金)・31日(土)・4月1日(日) 13:30・15:00の2回開催 1回45分程度

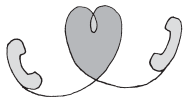
\*会場：熊本市シアーズホーム夢ホール（市民会館）会議室

申し込み：社会福祉法人 熊本のいのちの電話事務局

事務局：☎096-354-4343（平日 10:00～17:00）Fax096-354-4665

5月開講

## 平成30年度 相談員養成講座募集中



申込締切 平成30年4月27日(金)



2017年は瞬く間に過ぎた感があります。熊本地震から一年余を過ぎたということで、確かにインフラや倒壊物の復興や整理は進みました。しかし、市街を離れると未だそこかしこに爪痕が未だ残っているところも現状としてあります。そして、心に地震の傷を抱えたままお過ごしの方々もたくさんおられます。そのような方々への心の寄り添いとして、熊本地震いのちの電話として活動でき、また継続していくことはたいへん意義深いものだと思います。今年も電話相談活動を通し、様々な生きづらさや困難さを抱えておられる方々の隣人として活動して参ります。

### 事務局日誌

平成29年 7月～12月

29年 7月	12日	中央ライオンズクラブ寄付金贈呈式
	23日	熊本地震委員会(東京)
8月	5日	沖繩・九州ブロック研修担当者会議
	13日	第18回チャリティ公演「輝け!よかもん大集合」
9月	3日	北九州開局40周年記念講演会参加
	10日	研修委員・研修リーダー全日研修
	12日	第34期養成講座前期修了式
	24日	第42回日本自殺予防シンポジウム(茨城)
10月	2日	(株)SYSKEN 寄付金贈呈式
	3日	第34期養成講座後期開始
	6日	MDRTソニー会 寄付金贈呈式
	11日	イオン黄色いレシートキャンペーン 参加
	22日	イオン黄色いレシートキャンペーン 贈呈式
11月	4日	くまもと市民ボランティア週間 バザー
	5日	全体研修会
	10日	理事会・評議員会
	20日	熊本市監査
12月	2,3日	九州ブロック事務局・研修担当者会議
	3日	熊本県吟剣詩舞道総連盟 寄付金贈呈式
	5日	東京エレクトロン九州(株) 寄付金贈呈式
	11日	イオン黄色いレシートキャンペーン 参加

毎月10日 フリーダイヤル(10日08:00～11日08:00まで)  
毎月第1木曜日 定例研修委員会、第2金曜日 定例運営委員会



社会福祉法人 熊本のいのちの電話  
事務局

〒860-8691 熊本中央郵便局私書箱155号  
TEL096-354-4343

発行人:福田 稔 編集:広報委員会

熊本のいのちの電話

検索



赤い羽根共同募金配分金により作成したものです。